

様式第二号の八（第八条の四の五関係）
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 30 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 奈良県宇陀市榛原福地28-1	
氏 名 奈良県宇陀川浄化センター 所長 木谷 好輝	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0745-82-5725	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	奈良県流域下水道センター 宇陀川浄化センター
事業場の所在地	奈良県宇陀市榛原福地28-1
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	36 水道業
② 事業の規模	計画処理人口 (14,450人)
③ 従業員数	23人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥→脱水 (自己中間処理) 後、最終処分業者に委託し、埋立処分 汚泥 (し渣、沈砂) →最終処分業者に委託し、埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

流域下水道センター業務課

↓

宇陀川浄化センター所長

↓

宇陀川浄化センター施設係

↓

アクアソリューション株式会社統括責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	し渣、沈砂
	排 出 量	12829.4 t	1.3 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	汚泥	し渣、沈砂
	排 出 量	12779 t	1.8 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に実施していない。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に実施予定はない。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	特に実施予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	11489 t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	11391 t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
	最適な高分子凝集剤を選定するようにする		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	全処理委託量	1340.9 t	1.25 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1340.9 t	1.25 t
	再生利用業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	し渣、沈砂
	全処理委託量	1388 t	1.8 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1388 t	1.8 t
	再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			